

3月のボランティア

3月にも多くの生徒がボランティア活動に参加しました。

石川保育所 (3名)

デイサービス芳寿館 (2名)

夢織りの郷を支える会資源回収 (1名)

ゆるボラ丹後の会：東日本復興支援ボランティア (4日間) (2名)

※参加は延べ人数

保育所では2歳児組に入って、保育士の指導を受けながら、幼児の世話をしたり、卒園式の準備作業の手伝いなどをしました。

デイサービスでは「認知症予防なごみカフェ」に参加し、お年寄りと一緒にクイズや作業、お茶会を楽しみました。

夢織りの郷を支える会では、与謝野町役場加悦庁舎駐車場にて、加悦地域での資源回収の手伝いを、野田川共同作業所に通う方々などと一緒に行いました。

東日本大震災復興ボランティアでは、丹後地域の一般ボランティアの方々や京丹後市内の高校生と一緒に宮城県仙台市などを訪問し、仮設住宅などでの支援活動や、被災者との交流を行いました。



本校はスクールマネジメントとして「ボランティア・地域貢献」を掲げ、ボランティア活動を充実させ、地域に貢献し信頼される学校を目指しています。そして、ボランティア活動や地域に根ざした活動などを通じた社会に貢献できる資質や能力の育成を行い、公共の精神や社会参画の意識を育む教育を推進することを目指しています。与謝野町社会福祉協議会の御理解・御協力も得てボランティア保険の制度を導入し、不測の事態に備えることとしましたが、事故やケガはありませんでした。

今年度は、与謝野町子育て応援課の御支援を受けて町内の各保育所で多くの生徒が活動をさせていただきました。また、丹後地域のさまざまな施設・団体に、生徒を受入れていただきました。この一年間で延べ315名の生徒が、総計1445時間のボランティア活動に参加することができました。御世話になった皆様には深く感謝しております。来年度もよろしくお願い致します。